

令和七年 春季彼岸会法要（三月二十日）お申込みについて  
三月二十日（木・祝）春季彼岸会法要を行います。第一部・付回向（年忌法要）

第二部・一般法要の二部形式で行います。（お斎は精進弁当）

## 第一部 付回向 午前九時受付開始 午前九時半 法要開始

各家年忌のご法事の合同法要です。お申込みやお問合せは極楽寺までお願ひします。

お申し込みは、三月十七日（月曜）までにお願いします。

付回向法要是座席指定となります。お申込の際に参加人数をお知らせください。  
付回向参加の方が、二部法要の彼岸回向や経木供養を御希望される場合は、付回向法要の中で行います。是非お申し込みください。

## 第二部 一般 春季彼岸会法要 午前十時半本堂入場開始 十一時法要開始

十時半以降本堂にお入り頂き、経木を受け取り、経木灌頂（洒水）をして頂きます。着席して法要開始までお待ちください。法要開始後、順番にご焼香をして頂きます。

受付 お申込は、前日の三月十九日までにお願いします。

本堂入堂開始時間 午前十時半より（それ以前は、付回向年忌法要を行っている為、本堂にお入り頂けません）

## ・第二部 春季彼岸会法要 午前十一時～十一時三十分頃まで読経が続きます。

ご回向は、経木供養・彼岸供養（回向袋）の順にお経が上がります。指名によるご焼香はございません。お越しになつた順に、お申込の経木をお渡しし、経木灌頂をお受けいただき法要開始までお待ち頂きます。法事が始まりましたら、順番に焼香盤に進み、ご焼香を頂きます。

開始直後は混雑が予想されますが、少しお待ち頂けばゆつたりご焼香を頂けます。

## 申し込み方法

◎直接申込 同送の申込用紙にご記入の上、金圓を添えて極楽寺までご持参下さい。

### （一）彼岸供養（回向袋） 千円

春・秋のお彼岸のみ行われる特別回向です。先祖代々の彼岸回向をいたします。

### （二）経木供養（きょうぎくよう） 一靈 千円

先祖代々や、故人の御法名を経木に書き、ご供養を行います。

別紙申込書にご法名をご記入ください。不明の場合は御命日や俗名でも可能です。

（三）精進弁当 千円 精進弁当をご用意いたしました。お寺のお斎を是非ご家庭でお召し上がりください。（数量限定・お弁当お受け取りは午前十時より）

（四）受付期間 第一部・付回向 三月十七日までにお申込みください。

第二部・一般法要・精進弁当 三月十九日までにお申込み下さい。

お精進弁当は予定数になりましたら締め切ります。御希望がある場合は、早めにお申し込みください。

◎郵送での申込 同送の郵便局振込用紙にご記入の上、三月十七日（月）までにご送金をお願いします。郵送の場合は、法要出欠欄に出席は○、欠席は×とご記入ください。  
尚、御本尊様へのお賽錢もお受けいたします。

皆様のご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

## 極楽寺へ直接ご持参用

### 令和七年 春季彼岸会法要回向申込書

(三月二十日(木・祝) 午前十一時 第二部法要開始)

◎極楽寺へ直接お申込の場合は、左記に記入し、三月十九日までにご持参下さい。

※第一部付回向の方も、お申込みいただけます。(付回向法要でご供養)

◎郵送でのお申し込みの場合は、添付の振込用紙にご記入の上、郵便局にてご送金をお願いします。

郵送申込は三月十七日までにお手続きをお願いします郵送申込の方は、本申込書にご記入の必要はありません。(振込用紙に出欠をご記入ください)  
ご遠方やご都合で法要ご欠席の場合も、責任を持ってご供養を申し上げます。

#### ①施主御氏名

②(一)彼岸供養(回向袋千円)

先祖代々

家先祖代々

③(二)経木供養(一靈千円)

先祖代々

家先祖代々

法名又は御命日

法名又は御命日

法名又は御命日

法名又は御命日

法名又は御命日

④精進持ち帰り弁当(一個 千円)

個

⑤合計金額 ①から④の合計金額をご記入ください。

①施主御氏名 申込者の氏名をご記入下さい。

②彼岸供養 彼岸特別回向です。

③経木供養 経木供養を御希望の場合、本欄に先祖代々やご法名(戒名)をご記入ください。ご不明の場合は、御命日や俗名も可能です。

④精進持ち帰り弁当 数量限定ですので、ご希望の方はお早目にお申込みください。お精進弁当ですので、お仏壇に御供えすることもできます。

⑤合計金額 ①から④の合計金額をご記入ください。

春季彼岸会法要は第一部付回向、第二部一般法要と二部制で行います。  
第一部は午前九時受付・九時半付回向開始。

第二部は午前十時半本堂入堂開始・十一時法要開始となります。ご注意願います。